

4 全会計のバランスシート

川崎市全体の財政状況をストック面から明らかにするため、国から示された基準に準拠して普通会計以外の特別会計及び公営企業会計のバランスシートを平成12年度決算分から作成しています。

(1) 試算結果について (詳細については、22頁参照)

資産合計 3兆 3,934億円	負債合計 1兆 5,441億円 (資産合計の45.5%)
	正味資産 1兆 8,493億円 (資産合計の54.5%)

(2) 普通会計との比較

項目	全会計 A	普通会計 B	A ÷ B
資産合計	3兆 3,934億円	2兆 2,026億円	1.54倍
負債合計	1兆 5,441億円	9,356億円	1.65倍
正味資産	1兆 8,493億円	1兆 2,670億円	1.46倍

全会計を普通会計と比較して見ると、負債合計の倍率が他の項目と比較して大きくなっていますが、これは公営企業会計で負債合計の比率が高いことによるものです。

(3) 市民1人あたりのバランスシート

項目	全会計	普通会計
資産合計	253万 4千円	164万 5千円
負債合計	115万 3千円	69万 9千円
正味資産	138万 1千円	94万 6千円

平成20年3月31日現在の住民基本台帳人口 1,339,006人

市民1人あたりでは、資産合計は253万4千円、負債合計は115万3千円となり、その結果、正味資産は138万1千円となっています。

川崎市バランスシート(平成20年3月31日現在)

(単位:百万円)

	普通会計 A	特別会計 B	公営企業会計 C	単純合計 A + B + C	全会計
[資産の部]					
1.有形固定資産					
(1)総務費	100,771				
(2)民生費	41,835				
(3)衛生費	160,296				
(4)労働費	2,385				
(5)農林水産業費	458				
(6)商工費	27,613				
(7)土木費	1,209,791				
(8)消防費	26,577				
(9)教育費	392,714				
(10)その他	6	138,640	1,048,226		
合計	1,962,446	138,640	1,048,226	3,149,312	3,149,312
2.投資等					
(1)投資及び出資金	132,496	0	11,577	144,073	58,531
(2)貸付金	41,868	3,700	0	45,568	45,568
(3)基金	36,004	11,977	2,291	50,272	50,272
(4)その他		0	5,253	5,253	5,253
合計	210,368	15,677	19,121	245,166	159,624
3.流動資産					
(1)現金・預金	14,767	1,983	26,180	42,930	42,566
(2)未収金	15,012	15,062	16,166	46,240	39,337
(3)その他		0	2,515	2,515	2,515
合計	29,779	17,045	44,861	91,685	84,418
4.繰延勘定		0	0	0	0
資産合計	2,202,593	171,362	1,112,208	3,486,163	3,393,354
[負債の部]					
1.固定負債					
(1)地方債	776,339	20,501	503,289	1,300,129	1,300,129
(2)債務負担行為	7,323	0	0	7,323	7,323
(3)引当金	64,942	2,365	20,823	88,130	88,130
合計	848,604	22,866	524,112	1,395,582	1,395,582
2.流動負債					
(1)地方債翌年度償還予定額	86,979	2,559	38,067	127,605	127,605
(2)その他		0	24,747	24,747	20,876
合計	86,979	2,559	62,814	152,352	148,481
負債合計	935,583	25,425	586,926	1,547,934	1,544,063
[正味資産の部]					
正味資産合計	1,267,010	145,937	525,282	1,938,229	1,849,291
負債・正味資産合計	2,202,593	171,362	1,112,208	3,486,163	3,393,354

債務負担行為に関する情報

物件の購入等に係るもの	82,106
債務保証又は損失補償に係るもの	6,902,425
利子補給等に係るもの	0

[参考]

1 前年度の試算結果との比較

資産合計は、前年度比186億円の増、負債合計は274億円の減、正味資産は460億円の増となっています。

また、資産合計に占める正味資産の割合は、54.5% (前年度は53.4%)となっています。

項目	平成19年度 A	平成18年度 B	A-B
資産合計	3兆 3,934億円	3兆 3,748億円	186億円
有形固定資産	3兆 1,493 億円	3兆 1,401 億円	92億円
投資等	1,597 億円	1,509 億円	88億円
流動資産	844 億円	838 億円	6億円
繰延勘定	-	-	-
負債合計	1兆 5,441 億円 (資産合計に占める割合 45.5%)	1兆 5,715 億円 (資産合計に占める割合 46.6%)	274億円
固定負債	1兆 3,956 億円	1兆 4,415 億円	459億円
流動負債	1,485 億円	1,300 億円	185億円
正味資産	1兆 8,493億円 (資産合計に占める割合 54.5%)	1兆 8,033億円 (資産合計に占める割合 53.4%)	460億円

市民1人あたりのバランスシートでは、資産合計は、前年度比2万9千円の減、負債合計は4万2千円の減、正味資産は1万3千円の増となっています。

(市民1人あたりのバランスシート)

項目	平成19年度 A	平成18年度 B	A-B
資産合計	253万4千円	256万3千円	2万9千円
負債合計	115万3千円	119万5千円	4万2千円
正味資産	138万1千円	136万8千円	1万3千円

2 有形固定資産の形成における世代間負担率

有形固定資産の形成における世代間負担率をみると、これまでの世代により既に負担された割合は、平成19年度で58.7%と前年度と比較して1.3ポイントの増となっています。

	平成19年度	平成18年度
有形固定資産 A	3兆 1,493億円	3兆 1,401億円
正味資産 B	1兆 8,493億円	1兆 8,033億円
B ÷ A	58.7%	57.4%

3 主な施設の状況

(単位:億円)

施設名	年度	取得価額	減価償却 累計額	残存価額
養護老人ホーム 恵楽園	平成4年度	26	17	9
特別養護老人ホーム 多摩川の里及び多摩川の里身体障害者福祉会館	平成5年度	30	18	12
特別養護老人ホーム すみよし	平成5年度	26	16	10
国際交流センター	平成6年度	53	30	23
看護短期大学	平成6年度	57	16	41
とどろきアリーナ	平成7年度	144	37	107
浮島処理センター	平成7年度	450	234	216
多摩区総合庁舎	平成8年度	178	43	135
高津スポーツセンター	平成9年度	22	5	17
小田小学校	平成10年度	30	6	24
岡本太郎美術館	平成11年度	68	12	56
消防局総合庁舎	平成13年度	46	7	39
日吉出張所、日吉健康ランチ、幸市民館日吉分館、幸図書館日吉分館	平成14年度	17	2	15
川崎シンフォニーホール	平成15年度	159	32	127
かわさき南部斎苑	平成15年度	60	12	48
橘小学校	平成16年度	28	2	26
宮前スポーツセンター	平成17年度	17	1	16
橘中学校	平成18年度	23	1	22
中原消防署	平成19年度	18	1	17
東門前小学校	平成19年度	24	1	23
川崎病院	平成10～19年度	439	187	252
多摩病院	平成14～19年度	249	34	215

企業会計である病院の取得価額には、平成19年度までに取得した医療機器等を含んでいます。